

当館の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策について—その9

本年1月7日に東京都等1都3県に2回目の緊急事態宣言が発令されて、その後も追加されて10都府県になりましたが、本日より1都3県を除いて再び解除されました。

しかし群馬県の警戒度4は前橋等でなお継続中です。

気を緩めてはいけないということです。

大分、対応の仕方には慣れてきていると思いますが、新しい生活スタイル・行動スタイルを改めて身に着けて頂けるようお願いいたします。

COVID-19 ワクチンについては当初副作用等が心配されましたが、既に世界では数億人に行われていますが、予想以上に効果は良好で、しかも副作用も少ないということが分かってきました。

私達の施設職員および入所者は共に4月以降に希望者にワクチン注射が可能になる予定になっています。

既に当館の入所者にはワクチン注射希望の有無のアンケートを行っておりますが、スタッフにも間もなく希望の有無のアンケートが来ると思います。ワクチン注射をするかしないかは任意で、個人の希望によります。

スタッフの場合は、各自がするかしないかを主体的に決めて頂きたいと思います。

入所者の場合は、体力の落ちた方にどこまで実際できるのかについてはなお曖昧な点が残ったままで、一部の方にはご家族が希望しても出来ないこともあると思いますが、おいおい具体的になってくると思います。

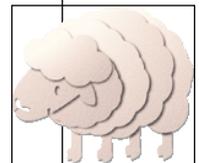
何度も言っていることですが、私たちが出来ることは決まっています。特に前回に言った④⑤⑥の、**④新しい生活様式。** **⑤2週間毎の感染予防委員会の決定事項、報告連絡相談、等の情報共有の徹底。** **⑥そして、”軽いカゼでも受診”** などは特に大事です。前回もお話した「3つの関門」を通ればコロナを持ち込んでしまう確率はかなり少なくなります。その肝は、**休むことの「うしろめたさ」を気にしないこと、これが一番大事です。**

老人保健施設一羊館の理念

利用者の方々すべてに尊厳・安心・満足を！

一羊館の行動指針

私たちは、保健・医療・福祉の架け橋のプロに徹します。
私たちは、利用者のQOL・職員のQOL・健全経営の3立を目指します。
私たちは、質向上のために日々の小さな工夫を忘れません。



話し合いの3原則：

- ①相手の意見は決して否定しないでしっかり聞きます。
- ②自分の意見はしっかり言う。ポジティブ表現で言います。
- ③正解は一つではないことを自覚して自制します。